

2025年8月18日

これまでに経食道心エコー検査を受けられた患者様へ

当院では、経食道心エコーでの左房壁の肥厚と心アミロイドーシスとの関連性についての臨床研究を実施しています。この研究は、通常の診療で得られた記録をもとに行われるものですが、この案内をお読みになり自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者まで連絡下さい。

【対象となる方】

2010年から2025年に当院で経食道心エコー検査を受けた中で、ピロリン酸シンチグラフィーが陽性で心アミロイドーシスが疑われた患者さん、ピロリン酸シンチグラフィーで陰性が確認された重症大動脈弁狭窄症の患者さん、心房細動カテーテルアブレーションを受けた中で抽出された一部の患者さん

【研究課題名】

経食道心エコーでの左房壁の肥厚と心アミロイドーシスとの関連性についての検討

【研究責任者】

毛見 勇太 群馬県立心臓血管センター 循環器内科 部長

【研究目的】

経食道心エコーでの左房壁の肥厚と心アミロイドーシスとの関連性について検討することを目的としました。

【利用するカルテ情報、資料】

年齢、性別、身長、体重、採血結果、薬剤情報、経食道および経胸壁心臓超音波検査の結果、ピロリン酸シンチグラフィーの結果

【研究期間および研究場所】

2025年8月～2028年12月まで 群馬県立心臓血管センター

【個人情報の取り扱い】

登録されたデータは、名前、住所などの個人を特定できるような状態で使用することはありません。

【問い合わせ先】

群馬県立心臓血管センター 循環器内科

担当医師 毛見 勇太 電話番号：027-269-7455（代表）